はじめる前に

用意するもの

- Syncloud カードを挿したデバイス本体
- デバイスの電源アダプター
- LAN ケーブル
- インターネットに接続され、空きポートのあるルーター
- 同じネットワークにつながったスマートフォンまたはパソコン
- Syncloud アカウント用のメールアドレス

オプション

容量を増やすための USB ディスク。最初はカードだけで十分です。ディスクは設定からいつでも追加できます。

初回の起動には数分かかります。準備が終わるまで電源を入れたままにしてください。

サブスクリプション

最初の 1 か月は無料

なぜサブスクリプションなのか Syncloud は広告を表示せず、あなたのデータを販売したり共有したりしません。ファイルは当社のサーバーではなく、あなたのデバイスに保存されます。サブスクリプションはプロジェクトの運営資金となり、デバイスの周りのサービスをまかないます。

- デバイスの名前（例: `name.syncloud.it` ）
- 通信を守る証明書
- 外部から接続できないネットワーク向けのリレー
- メールリレーとサポート

最新の料金は syncloud.it をご覧ください。契約が終わっても何も削除されません。デバイス、アプリ、データはそのまま残り、名前だけが使えなくなります。独自ドメインを使うこともできます。wiki の Dev mode をご覧ください。

ヘルプ

メール	`support@syncloud.it`
フォーラム	`syncloud.discourse.group`
Wiki	`github.com/syncloud/platform/wiki`

販売元

Syncloud

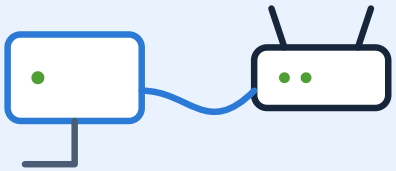
自分だけのサーバーを、数分で

ファイル、パスワード、写真、メディア、スマートデバイスを自分のサーバーで。アプリはワンクリックでインストールできます。

最新の手順
`syncloud.org/setup`

1 接続する

1. Syncloud カードがデバイスに挿さっていることを確認します。
2. LAN ケーブルでデバイスをルーターにつなぎます。
3. 電源アダプターをつなぎます。デバイスは自動で起動します。
4. 初回の起動が終わるまで数分待ちます。



2 アクティベートする

1. デバイスのアドレスを調べます。Android 用 Syncloud アプリで Wi-Fi 上のデバイスを見つけるか、ルーターの接続機器一覧で確認してください。
2. ブラウザーで開きます（例: `https://192.168.1.20`）。この段階で証明書の警告が出るのは正常です。
3. syncloud.it で無料アカウントを作成し、デバイスの名前を決めます。
4. デバイス自体のユーザー名とパスワードを設定し、大切に保管してください。

Android 用 Syncloud アプリ
Google Play

デバイスが見つからない場合

ケーブルとルーターのランプを確認し、さらに数分待ってから、`syncloud.org/setup` の手順に従ってください。

3 使う

1. 名前でデバイスを開きます（例: `https://name.syncloud.it`）
2. App Store からワンクリックでアプリをインストールできます。各アプリは専用のアドレスで開きます（例: `nextcloud.name.syncloud.it`）
3. 外出先から使うには、設定の「アクセス」で外部アクセスをオンにします。

APP STORE にあるアプリ

Nextcloud · Home Assistant · WordPress · Bitwarden · Jellyfin · Paperless-ngx · Pi-hole · Syncthing · ほか多数